

高校図書館訪問記～飯能高校編～

皆さん、こんにちは！「高校図書館訪問記」は YA イメージキャラクターのヤンちゃんが高校の図書館を訪問・取材し、紹介するコーナーです。今回は飯能高校図書館「すみっこ図書館」に行ってきました！



飯能高校へ(・ω・)ノ

飯能高校は西武池袋線飯能駅から徒歩 12 分、JR 八高線東飯能駅から徒歩 15 分の場所にあります。すみっこ図書館があるのは校舎の 4 階(すみっこ)です。



校舎の中を進み、図書館が近づいてくると『人間失格』(太宰治)や『羅生門』(芥川龍之介)など本の背表紙が階段に貼ってあります。図書館っぽくなってきましたね！この階段を上ったらすみっこ図書館です。

図書館に入ります！

では、図書館の中へ！
入口にはカワイイあのキャラクターのぬいぐるみが！



入ってみると、びっくりΣ(・ω・ノ)ノ！

目に入ってくるのはカラフルな壁とぬいぐるみやおもちゃなど、とても図書館らしくないモノたち。

スミィバックスコーヒー

皆さんがよく知っているあのコーヒー店に対抗して作られたという「スミィバックスコーヒー」。いつでも無料でお茶やコーヒーを飲むことができます。ときどきドーナツ(スミド)も置いてあるんだとか。

すみっこ図書館には飲食 OK なスペースがあり、お弁当を食べたり、お菓子を食べながらおしゃべりしたり、皆さん思い思いに過ごしています。



すみくじをひく



また変わったものを見つけました！
1日1回ひける「すみくじ」です。
ひいてみると6番！末吉です。すみ神さまのお告げ本『ファンシー絵みやげ天国』（山下メロ著，ワラーケンラボ）という本も手に取ってみます。なんだかおもしろそうな本！



こうやって普段は手に取らない本をめくってみると興味がわいてくるかもしれません。

写真集と yogibo

図書館の奥の方へ進むとピンクの壁に囲まれた場所を発見。ここにはアイドル・タレントの写真集や雑誌が並べられています。さらには、yogibo やハンモック（飯モック）もあり、寝転がって本を読むこともできます。ダメになってしまいそう(>_<)♡



勉強スペースも◎

もちろんここは図書館であり、学校なのでしっかりと勉強できるスペースもあります。

勉強する者は“神”として崇められ、集中して勉強できるように、イスはなんとゲーミングチェア！近くには教科別りに参考書が並び、勉強する環境としても最高です👍

また、職業に関する本や面接・小論文対策の本などもあり、進路に悩む高校生の助けになること間違いなしです。



まだまだある？ふしぎなモノたち

次にご紹介するのはプロのプラレラーが設計した「すみっコ鉄道」。さまざまなデザインのプラレールが走っています。





まだまだある図書館に似つかわしくないモノ。次はトイピアノです。横にはギターもあります。もちろん音も出るんですが…。
図書館で楽器(。´ω´)?なぜ…?

お次は「すみっこスプレコーナー」。こちらでは炭治郎になりきって写真を撮れます。



運動できる場所もあります。図書館でめざせ美脚!



他にもコタツ(すみっこタツ)、やゲーム機、貸出できるぬいぐるみ…などなど、いろいろなモノが置かれています。
しかし、なぜこのような図書館になったのでしょうか? 司書の湯川さんにお話を聞きました。

居場所としての図書館

湯川さんが着任された当初、図書館に来る生徒は1日に数人。閑古鳥が鳴いていました。そこで、まずは図書館に来てもらうことを目的として、生徒たちに要望を聞き、このような図書館になったそうです。図書館が生徒たちの居場所になれば、そこから本に興味を持ってもらえるかもしれません。

すみっこ図書館の魅力はまだまだ紹介しきれません。

興味を持った方はぜひ  で検索してみてください。

今回紹介した飯能高校のHPはこちら👉



埼玉県立飯能高等学校
〒357-0032
埼玉県飯能市本町 17-13
TEL 042(973)4191
<https://hanno-h.spec.ed.jp/zen/>